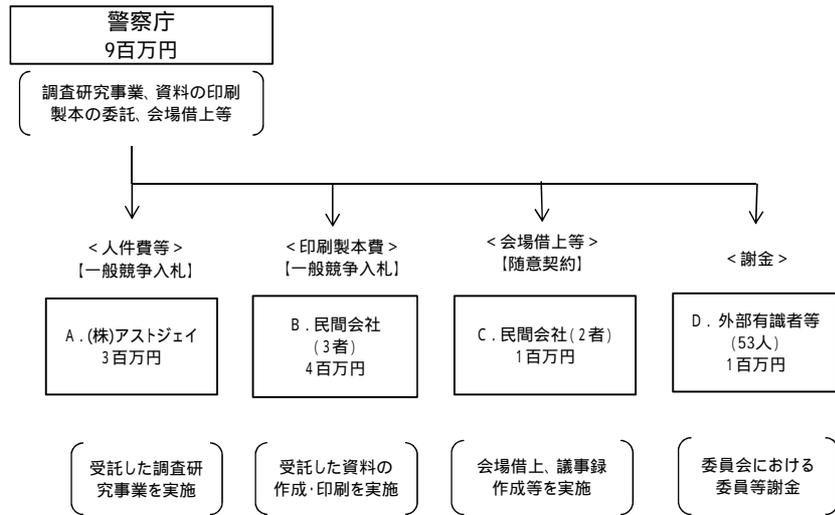


平成24年行政事業レビューシート (警察庁)

事業名	アクセス制御機能に関する技術の研究開発の状況等に関する調査及び広報啓発等		担当部局	生活安全局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成12年度		担当課室	情報技術犯罪対策課		情報技術犯罪対策課長 四方 光		
会計区分	一般会計		施策名	7 情報セキュリティの確保				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	不正アクセス行為の禁止等に関する法律第7条		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	電気通信に関する秩序の維持を図るため、不正アクセス行為からの防御に関する啓発及び知識の普及に努める。また、情報通信ネットワークの安全性及び信頼性を確保し、国民がこれを安心して利用することが出来るよう、効果的な情報セキュリティ対策を進める。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	アクセス制御機能を有する特定電子計算機のアクセス行為からの防御に資するため、不正アクセス禁止法で毎年少なくとも1回、不正アクセス行為の発生状況及びアクセス制御機能に関する技術の研究開発の状況を公表しなければならないこととされている。また、効果的な情報セキュリティ対策を推進するため、総合セキュリティ対策会議を開催し、産業界等と政府機関との連携の在り方について検討を行い、広い分野から多くの有識者の参加を得て活発な論議が行われ、その結果として報告書を取りまとめている。							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		当初予算	15	14	13	13	12	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
	計	15	14	13	13	12		
	執行額	10	10	9				
執行率(%)	67%	71%	69%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年	22年	23年	目標値(年)	
	(成果目標) 不正アクセス行為が行われにくい環境の構築及び不正アクセス行為からの防御に関する啓発 (参考指標) 調査における調査票回収数		成果実績	件	930	841	827	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年	22年	23年	24年度活動見込	
	アクセス制御機能に関する技術の研究開発の状況等に関する調査の調査票件数		活動実績 (当初見込み)	件	3,000 (3000)	3,000 (3000)	3,000 (3000)	(3000)
単位当たりコスト	9,111千円 / 年		算出根拠	年度執行額				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	印刷製本費	5	5	謝金等の単価の見直しによる減額				
	人件費	3	3					
	謝金	3	3					
	会場借上等	2	1					
計	13	12						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	不正アクセス禁止法の規定に基づき、同法の目的である電気通信に関する秩序の維持を図り、不正アクセス行為からの防御に関する啓発及び知識の普及に努める事業等である。
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	必要な事業項目に絞るとともに、有識者に対する謝金等を除き一般競争入札にすることにより、競争性は確保されている。
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	総合セキュリティ対策会議において、産業界等と政府機関との連携の在り方について検討を行い、多くの有識者の参加を得て議論を行い、その結果を報告書にまとめている。また、実効ある広報啓発活動をしており、活動実績も見込みに見合ったものとなっている。
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		類似事業名とその所管部局・府省名	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果		<p>1 支出先・使途の把握水準・状況 本案件については、それぞれの事業について警察庁が直接契約を行っていることから、支出先及び使途を把握している。</p> <p>2 見直しの余地 本案件については、市民生活の安全と平穩、情報セキュリティを確保するという生活安全警察活動の目的を達成するために必要であることから、引き続き実施する。 また、現在一般競争入札を行っており、今後にあっても引き続き競争性の高い調達の実施に努める。</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		1 支出先・使途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。	
		2 改善策の内容及び横断的な見直しの状況に関する所見 平成25年度予算の概算要求を行う場合には、実績額を踏まえ、積算等の見直しを実施し、予算額の削減に努めること。	
		3 レビューシートの分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減		平成25年度予算の概算要求を行うに当たって、実績額を踏まえ、積算の見直し、実績単価の反映を実施し、要求額の削減を図った。(削減額0.6百万円)	
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
特になし			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		当初2-9	平成23年行政事業レビュー 44



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A.(株)アストジェイ			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費等	企画調整・調査票作成・集計・報告書作成	3			
計		3	計		0
B.(株)ジャパックス			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	印刷製本	3			
計		3	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.外部有識者等			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
謝金	委員等謝金	1			
計		1	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アストジェイ	アクセス制御機能に関する技術の研究開発の状況等に関する調査等	3	4	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ジャパックス	出会い系サイト等利用犯罪被害防止対策資料作成・印刷	3	4	
2	山菊印刷(株)	総合セキュリティ対策会議報告書作成	0.6	随意契約	
3	港北出版印刷(株)	不正アクセス関係執務資料作成	0.5	随意契約	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)大和速記情報センター	総合セキュリティ対策会議議事録作成	0.3	随意契約	
2	グランドアーク半蔵門	総合セキュリティ対策会議会場借上	0.1	随意契約	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	研究会委員	諸謝金(延べ53人)	1		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					